

たつのくち

# 辰口地区

(石川県能美市)

- 計画期間 平成16年度～平成20年度
- 面積 89ha
- 交付対象事業費 2,160百万円
- 市人口 49,531人

**ポイント** 地域資源の活用と交流を基軸とした辰口の“まちの顔”づくり

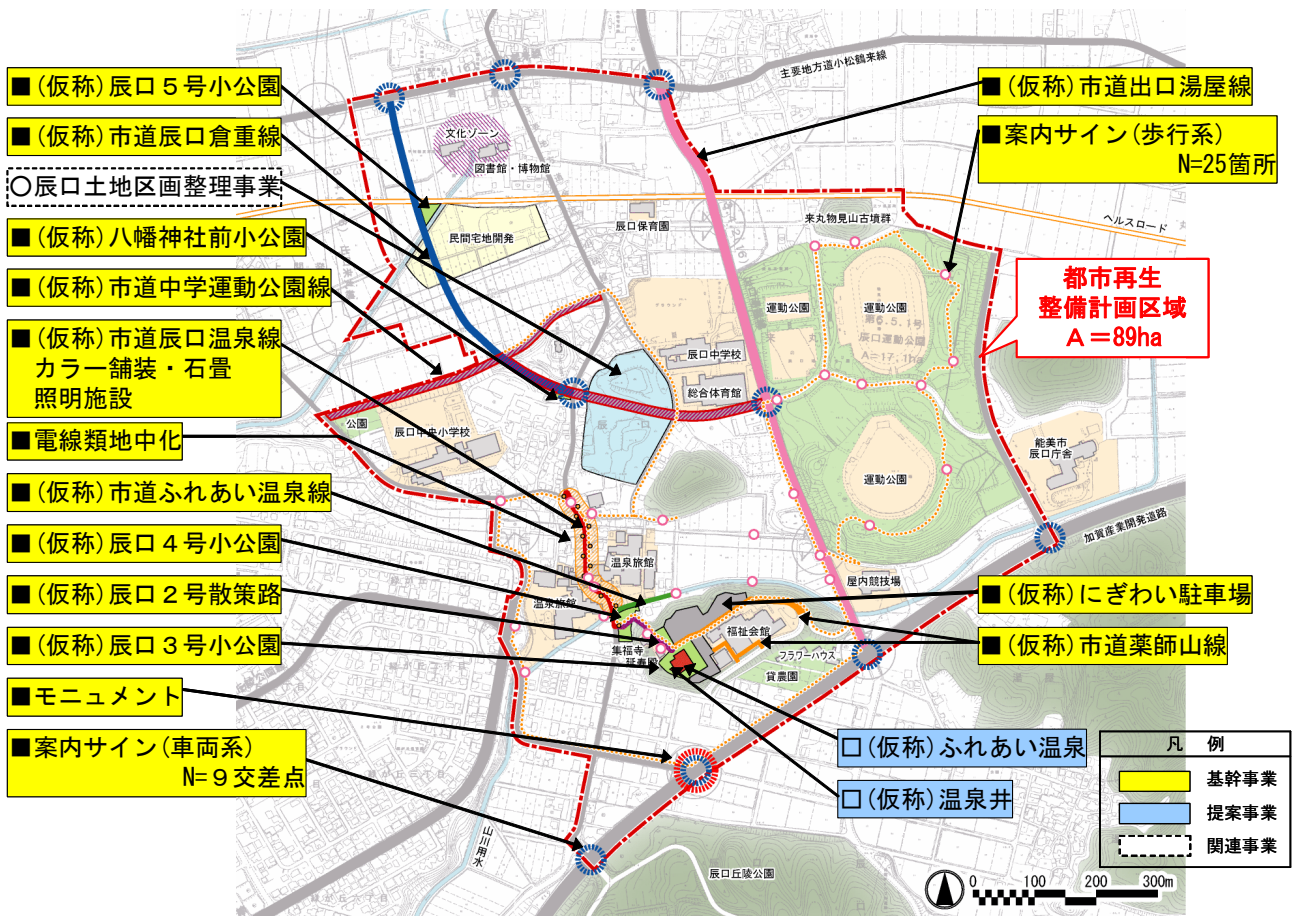
**地区概要** 辰口温泉一帯を歴史・文化・宿泊拠点として位置づけ、機能増強を図ることで、中心街活性化拠点の形成を目指している。

**目標** 温泉や歴史・文化・自然資源をネットワークし、まち中の回遊性と一体的な魅力の向上を図る。

**指標** 市民参加ワークショップに、NPO・市民団体関係者が参加し、主役の立場で検討することにより、整備後に市民活動が数多く展開される相乗効果を目標とした。

観光施設等利用者	403,278人 (H15)	→	450,000人 (H20)
イベント開催数	70 (H15)	→	100 (H20)
まちづくり協定の締結	0 (H15)	→	1 (H20)

**事業内容** 基幹事業 (1,597百万円) → 道路(幅員5m～12m、延長3,430m)、小公園(4ヶ所 3,410㎡)、駐車場(1ヶ所 5,800㎡)、情報板(34箇所)、道路修景(490m)、電線類地中化(L=250m)、街路灯設置、モニュメント整備  
 提案事業 (563百万円) → ふれあい町民温泉(1ヶ所 970㎡) 等



## 地区の現況と課題

辰口温泉を擁し、まちの中心街と位置づけられる本地区は、“まちの原風景”を留めている。しかし豊かな自然環境や 泉鏡花縁の地といった歴史的資源等が有効に活かされておらず、活力の低下が進んでいる。今後これらの自然資源を活かし 市内外から多くの人々が訪れ 癒されるやすらぎの拠点づくりが必要である。

## 提案事業の特徴

### ふれあい町民温泉

温泉街の回遊性の向上のため、温泉街に近接して（仮）ふれあい町民温泉を整備する。来街者等の利用も想定した、施設・サービスとすることで、福祉会館浴場棟（町民福祉的施設）と差別化を図る。

### 修景工事とイベントの開催

温泉街通りを無電柱化し、街路灯及び足元灯を設置し景観整備を実施する。交流公園を整備し、商店街・商工会等のイベントの会場とする。

## 計画策定プロセス

### ワークショップの開催

本事業の計画策定に際しては、計画策定委員会、庁内連絡委員会のほか、住民が主体的に取り組むまちづくり活動または、施設整備に関する計画案の検討を行う組織として、住民ワーキングを設けている。住民ワーキングは住民商店街・商工会の各代表（計 46 名）から構成され 計 3 回開催された。

### 継続的なまちづくり活動

辰口温泉線の沿道や交流公園における地場産品等の市開催にむけ、市の試行を行い、本格実施にむけ準備を進めている。

### 継続的な市民との対話

街並景観形成のルールづくりを 住民ワーキングと協議し 里山などの自然環境との調和と、温泉情緒が漂う落ちついた “街並み” の形成を目指す。



▲ シャッター通りとなっている商店街



▲ 整備が完了した「里山の湯」



整備前



整備後

▲ 整備が完了した温泉街通り



▲ ワークショップの様子